

クラスター	がん治療専門医養成系クラスター			
授業科目名	臨床腫瘍学特論Ⅱ			
担当者名	責任者	柴田 浩行	分担者	授業計画の担当教員を参照
単位数	2単位(選択)		配当年次	1, 2, 3, 4年次
授業形態	Web Class		実施場所	—
開講期間	2026年4月下旬頃から2027年2月まで			
開講曜日・時間	オンデマンド講義ですので、随時受講してください。			

授業の概要・到達目標

授業の目的と概要:がん治療に必要な臨床腫瘍学の総論を履修する。

学修の到達目標:床腫瘍学の基礎として、腫瘍専門医療者に必要な生物学、ゲノム科学、放射線治療、緩和医療などについて基盤的な知識を深める。

本科目は東北広域次世代がんプロ養成プラン事業による共通科目となっており、ISTU(東北大学インターネットスクール)、全国がんプロオンライン教育プラットフォームへ利用登録を行い講義を聴講していただきます。科目履修登録終了後に受講者へメールで案内します。

授業計画

	講義 (講義 内容)	担当教員	講座名
1	腫瘍生物学各論Ⅰ	(田中 正光)	(秋田大学)
2	腫瘍生物学各論Ⅱ	(藤井 穂高)	(弘前大学)
3	遺伝子診療Ⅰ	(齋木 琢朗)	(新潟大学)
4	遺伝子診療Ⅱ	(青木 洋子)	(東北大学)
5	がんゲノム医療	(鈴木 修平)	(山形大学)
6	放射線治療各論Ⅰ	(鈴木 義行)	(福島県立医科大学)
7	放射線治療各論Ⅱ	(和田優貴・熊谷聡・高木倫子)	(秋田大学)
8	放射線治療各論Ⅲ	(青木 昌彦)	(弘前大学)
9	がんの画像診断Ⅰ	(鹿戸 将史)	(山形大学)
10	緩和医療各論Ⅰ	(佐藤 薫)	(福島県立医科大学)
11	緩和医療各論Ⅱ	(松本 吉史)	(新潟大学)
12	緩和医療各論Ⅲ	(猪狩 智生)	(東北大学)
13	家族性腫瘍	(柴田 浩行)	(秋田大学)
14	造血幹細胞移植 <small>(共通知識4(臨床腫瘍学概論)-11代表的疾患の標準治療4造血器腫瘍(悪性リンパ腫・骨髄腫/白血病)から1講義を視聴)</small>	全国がんプロオンラインプラットフォームより選択して視聴	

授業形態および成績の評価方法・基準

成績の評価は、提出したレポートの内容を考慮して行う。東北広域次世代がんプロ養成プラン拡大運営委員会にて単位認定を行うため、レポートの提出は毎年10月中旬で締め切る。

問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)

柴田 浩行, hiroyuki@med.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報:ISTU(東北大学インターネットスクール)、全国がんプロオンライン教育プラットフォームからのオンデマンド講義となります。講義は各自視聴してください。視聴期間:4月下旬～2月まで
※但し、レポート評価については毎年10月中旬の締切として単位認定を行います。

教科書・参考文献:特になし

自学自習時間における学習内容:到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。

※がん治療専門医養成系クラスター選択者は本科目もしくは「臨床腫瘍学特論Ⅰ」のどちらかを必ず履修する必要があります。